

# 第37回日本選手権大会・関東代表決定戦

東京ガス		打	安	点	振	球
9	水島	4	0	0	0	0
8	濱田	3	0	0	0	1
D	菅	3	0	0	1	0
H	山内	1	0	0	0	0
5	佐々木	4	0	0	1	0
2	松田	4	0	0	1	0
7	大崎	2	0	0	0	1
3	鮫島	3	1	0	0	0
4	岡澤	2	0	0	1	0
6	藤井	3	2	1	0	0
計		29	3	1	4	2

## 2010/9/29 1回戦 越谷市民球場

東京ガス	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
日本通運	2	0	0	0	0	0	0	0	×		2

TOKYO GAS		NIPPON TSUUN
●美馬	投手	●牧田
松田	捕手	鈴木

	本塁打	小甲 (2ㄱ)
	三塁打	
	二塁打	

日本通運		打	安	点	振	球
5	遠藤	4	2	0	1	0
9	山口	3	1	0	1	0
6	澤村	4	1	0	1	0
8	小甲	3	1	2	0	0
4	大槻	3	0	0	0	0
D	新垣	3	0	0	0	0
3	金子	3	0	0	0	0
7	関	3	0	0	2	0
2	鈴木	3	0	0	1	0
計		29	5	2	6	0

投手成績		回	打者	安	振	球	点	責
美馬	8	30	5	6	0	2	2	

投手成績		回	打者	安	振	球	点	責
牧田	9	32	3	4	2	1	1	

【特記事項】

日本選手権大会の出場権をかけた予選。先発を任された美馬は、初回いきなり相手主砲にツーランホームランを浴び、2失点。追う展開となる。早い回に追いつきたい打線は、迎えた3回。先頭の鮫島がヒットで出塁すると、岡澤が犠打で送り、得点のチャンスを作る。ここで打席に入った藤井が、2球目をセンター前に弾き返し、2塁ランナーの鮫島がホームイン。1点差とする。2回以降、美馬は勢いのあるストレートを中心に、リズムのいいピッチングを展開。2回～8回を、ヒット3本に抑える好投で、味方の反撃を待つ。何とか得点を奪いたい打線は、4・5回に敵失や死球などでランナーを出すものの、チャンスを広げることができない。終わってみれば、美馬は初回のホームランのみの5安打2失点に抑えるも、打線が3安打に封じ込められ、敗北。3年ぶりの日本選手権出場は果たせなかった。